

No. 199 会報誌「ソフィアーズナウ」 Spring 2026

Sophians Now



ソフィア会のシンボルマークができました。



裏表紙には鈴木演芸場のお得な情報も。

上智大学ソフィア会 〒102-8554 東京都千代田区紀尾井町7-1
SOPHIA UNIVERSITY ALUMNI ASSOCIATION 7-1 Kioi-cho, Chiyoda-ku, Tokyo, 102-8554 Japan
TEL: 03-3238-3041 FAX: 03-3238-3028 E-mail: info@sophiakai.gr.jp
ソフィア会Webサイト <https://www.sophiakai.gr.jp/>

発行/上智大学ソフィア会
発行人/鳥居正男
編集/上智大学ソフィア会広報委員会
発行日/2026年4月25日



母校の更なる飛躍を願って 鳥居正男

ソフィア会会長を2期務めて参りましたが、5月9日の春季代議員会をもって任期満了で退任いたしました。ほぼ6年間にわたり皆さまの温かいお力添えにより、無事に責務を果たすことができました。あらためて深く感謝申し上げます。

2020年秋季代議員会での就任はコロナ禍での船出となり、大学の授業もソフィア会活動もマスク着用のオンラインで行われました。多くの学生がコロナによるキャンパス閉鎖の影響を受けましたが、苦難を乗り越えて卒業し、社会に飛び立ってくれました。これからの長い人生で、このユニークな経験が生きることを願っています。

コロナ禍で困窮した学生への支援には、多くの卒業生から寄付が寄せられました。ソフィア会からも大学の厳しい財政状況を支援するため、コロナ特別支援金として2021年には前年の6,000万円に続き3,000万円の寄付をさせていただきました。大変な時期にソフィア会として大学を支援出来たことを嬉しく思います。

また、2022年からウクライナでは悲惨な状況が続き、上智大学は10名のウクライナ学生の受け入れを決定しました。ソフィア会としてもサポートをしたいとの思いで、彼らへの支援として2,000万円の寄付をさせていただきました。

我が家はソフィアンファミリーです。妻、長男夫婦、長女も上智で学ばせていただき、3組ともにクルトゥルハイムで結婚式を挙げさせていただきました。恩師のフォーブス神父様が「For Others, With Others」のスピリットを毎日実践されているお姿を身近で感じる事が出来たことが、卒業後50年以上にわたる私の社会人生活を支えてくれました。

昨年は大好きな母校上智大学の実力が認められていることを裏付けるいいニュースが続きました。まず、3月末に公表された文部科学省「スーパーグローバル大学創成支援事業」

の最終評価で、上智大学は最高評価の「S」評価を獲得し、2回続いた中間評価での「S」評価を含めた3回すべてで「S」評価を達成しました。この達成は採択大学全37大学のうち上智だけという快挙です。グローバルブランドの上智の地位は揺らぐものではありません。

また昨年6月11日の日本経済新聞には、企業人事担当者による「卒業生が活躍している大学」調査で上智大学は堂々2位に選ばれたとの記事が掲載されました。調査サンプルに外資系企業がもっと多く含まれれば1位になったのではないかと考えています。多様な価値観を育む教育に定評があるとのコメントが添えられていました。

世界で分断と混迷が深まり自分や自国の利益だけを追求する風潮が強まっている状況で、「For Others, With Others」の教育精神を学んだ上智大学の学生が卒業後に果たせる役割は大きいと思います。グローバルな土壌で活躍し、インパクトを与える存在になって欲しいと願っています。そのためには意欲のある学生に上智に来てもらう必要があります。上智大学が提供している素晴らしい教育と教育環境がもっと社会に知られて正しく評価され、大学の知名度が高まることが重要です。

引き続きソフィア会の活動が上智大学の知名度向上に貢献し、ソフィアが素晴らしい大学だと日本のみならず世界に広く認知されることを切に願っています。



2025年度学位授与式

3月24日(火)、東京国際フォーラムにおいて学位授与式が挙行され、今年も約3,000人の新ソフィア会会員が誕生しました。式典では午前の部はフィルマンシャー・アントニウス神父、午後の部は酒井陽介神父による祝福、杉村美紀上智大学長の式辞に続き、学位記・修了証書授与が行われました。その後、アガスティン サリ上智学院理事長から祝辞があり、次にソフィア会の鳥居正男会長が祝辞を述べました。会長からは卒業生に対して「他者への感謝、リスペクト、謙虚さ」という3つの気持ちを忘れずにこれからの生活を過ごしてほしいという力強いメッセージがありました。

式典後、四谷キャンパスでは式典会場から移動してきた卒業生たちが、学部・学科ごとの集会でそれぞれの証書を受け



取り、お互いの記念撮影をするなどにこやかな交流が続きました。オープンデーとして開放されたソフィアンズクラブにも多くの方が訪れて、初めて見る素敵なサロンに驚いていました。

ソフィア会は皆さんの参加をお待ちしています！

ソフィア会では、さまざまな企画で皆さんがキャンパスに戻って語り合う場を設けています。その中から今回は、5つの企画の担当者からの開催報告抜粋とソフィアンズクラブからのメッセージをご紹介します。

1 卒業5年/卒業10年ソフィアン交流会開催報告

3月7日(土)に、総勢約300人が参加して卒業5年ソフィアン交流会と卒業10年ソフィアン交流会を合同開催しました。

当日は、実行委員から提案のあったソフィア会オリジナルビンゴをはじめ、フォトスペースでの写真撮影、校歌合唱など、多彩で趣向を凝らした企画が実施され、終始笑顔あふれる、和やかな雰囲気の交流会となりました。

参加された皆さんからは、「とても楽しかった」「連絡が取れなかった友人とのやり取りが復活した」「卒業後、こんなにたくさんの同年代と会う機会はなかった」といった称賛の声を多数お寄せいただいております。本交流会で生まれた楽しい思

いや新たな出会いが、今後のソフィア会活動のさらなる活力につながることを願っています。



※以下2～3のイベントは、それぞれ大学主催の祝典に引き続いて2月28日(土)に開催された、ソフィア会主催の祝賀会の模様です。

2 銅祝(卒業15周年)祝賀会開催報告

銅祝祝賀会は2号館5階のサブウェイで開かれました。我が子連れした卒業生も多く参加しており、子どもたちの賑わいと、学生時代に戻って旧友たちと談笑を楽しむ声に溢れ、近況と語り尽くせない思い出が行き交う、温かな時間が流れました。

散会后、同級生と一緒にメインストリートを懐かしみながら歩いてみましたが、それぞれが社会の中で役割を担いながらも、母校に戻れば自然とあの頃の自分に戻ることができる——その安心感と誇りを確かめる一日となりました。



3 銀祝(卒業25周年)祝賀会開催報告

銀祝祝賀会には総勢 235 人の皆さんにご参加いただきました。25 年ぶりに母校を訪れた方を筆頭に、久方ぶりに同期と再会した人も数多く、そこかしこで懐かしさと歓声があふれる有意義な時間となりました。

当日は、上智らしい装飾の施されたにぎやかな雰囲気 of 11 号館地下ラウンジで祝賀会が行われ、思い出話に花を咲かせるなか、思う存分飲食をしたり、QUIZ イベントに参加したり、学科ごとの記念写真を撮影したり、それぞれが思い思いの時間を楽しみ、あっという間に時間が過ぎていきました。

会の途中では、理事長、学長、ソフィア会会長にもスペシャルゲストとしてご参加いただき、後半には上智大学の公式キャラクター「ソフィアンくん」

も来場。その後応援団の力強いパフォーマンスも行われ会場を大いに盛り上げました。母校に帰ってきたという懐かしさを一層感じるとともに、大きなエネルギーをいただくことができました。閉会後も別途、各サークルや学科ごとに同窓会を開いた方々もいらっしやり、改めて、卒業生同士の絆の深さを感じる機会となったようです。



4 ルビー祝(卒業40周年)祝賀会開催報告

当日は我々の卒業 40 周年を祝うかのように晴天にも恵まれ、467 名という多数の参加申込みいただき、大変盛況な祝賀会となりました。次は 10 年後の「金祝」でお会いできること、今から楽しみにしています。

「10 年後の君へ」にしたためたメッセージを開封する時、彼女は、彼は、あなたはどんな時を迎えているか、楽しみにお待ちしております。



5 金祝(卒業50周年)祝賀会開催報告

お天気が心配された東京はなんと最高気温が 21.7℃ と恵まれた日に、大学による式典に続き祝賀会が開催されました。海外はドイツを含み日本全国から集まり、417 人は歴代トップの参加人数。グリークラブ OB 会による校歌に始まり、物故者への黙とうに続き、来賓の上智学院アガスティン サリ

上智学院理事長、上智大学杉村美紀学長にご挨拶を賜り、ソフィア会鳥居正男会長の乾杯ご発声で祝賀会は始まりました。

中には 50 年ぶりの再会もあり各テーブルからは歓談の声。あっという間の 2 時間でした。



6 ソフィアンズクラブは皆さんをお待ちしています



ソフィアタワー（6号館）6階には、卒業生の皆さんが利用できるサロン「ソフィアンズクラブ」があります。サロンの利用に際しての予約は不要。受付で一言、卒業生であることを教えてください。テーブル席、ソファ、カウンター席が用意されたサロンでは、ビールやワインなども購入できます。

各祝典や学位授与式の日には、オープンデーとして開放していますので、是非お気軽にお立ち寄りください。

サロンの奥には3つの会議室も。こちらの利用には予約が必要ですが、仲間との会合にも便利です。



海外ソフィア会 2026フランス大会のご案内

2年前のハノイ大会に引き続き、今回の海外ソフィア会は2026年9月12日（土）にパリで開催されます。今回のテーマは「Reconnecting in Paris –レジリエンス 開かれゆく未来へ、叡智と想像力と共に」。

午前中は、ノートルダム大聖堂や上智大学とパリのゆかりの地を巡り、午後は上智学院理事長、上智大学長をお招きして全世界のソフィアンが参加する大会を開催致します。

基調講演：「レジリエントなソフィアンの生き方」
杉村美紀学長

場 所：パリ日本文化会館

大会プログラム終了後はパリ日本文化会館展望室にてエッフェル塔・セヌ川を眺めながらのカクテルタイムをご用意いたします。皆様、パリでお会いしましょう！



※世界情勢の変化により、企画内容が変更になる場合があります。最新情報はソフィア会のWebサイトでご確認ください。

オールソフィアンのクリスマス(ASC)

昨年12月13日（土）に「オールソフィアンズクリスマス(ASC) 2025」を、四谷キャンパス内の2号館5階学生食堂にて開催しました。おかげさまで今年で18回目を迎え、500名近くの方々にご来場いただきました。

今回は子どもたちにさらに楽しんでもらえるよう、キッズコーナーでは手品講座も開催。トランプの手品に驚く子どもたちがとても可愛らしく、たくさんの笑顔に包まれたアットホームなイベントになりました。

天候にも恵まれ、ハンドベルの軽やかな演奏に始まり、聖歌隊やOBOGの心に染み入る歌声が会場内に響きわたり、オールソフィアンの集いとして、とても良い雰囲気でした。



第5回地域ソフィア会代表者会議開催報告

地域ソフィア会同士の相互交流と各地域ソフィア会活動の活性化及び連携促進を目的に、第5回地域ソフィア会代表者会議を四谷キャンパスにて1月11日（日）に開催しました。全国から42団体の代表者が参集され、ご来賓、ソフィア会幹部を含めた参加者は総勢61名となりました。

冒頭、来賓の横山恭子学生総務担当副学長からは今後の大学と地域ソフィア会の連携の重要性、鳥居会長からは平素の活動への謝意と今後の期待が述べられました。続いて川崎晴夫組織委員長が代表者会議の変遷と事前アンケートの結果について報告し、地域ソフィア会の活動実態と課題を提示しました。

活動事例紹介では、札幌ソフィア会三好浩孝会長から最近の積極的な施策の展開状況、山梨ソフィア会橘田恭会長から創設33年の歴史と活動の数々が紹介され、会場からはその

内容に感心の声が上がっていました。

今回のグループ別討議は5つのテーマ（コロナ後の活動再起動と魅力ある行事、若手の参画と世代交代、新規会員獲得方法とコミュニケーションツール、近隣ソフィア会との連携、地域における上智大学のプレゼンス向上に地域ソフィア会が出来る事）について活発な意見交換が行われ、代表して3つのグループから討議結果の発表が行われました。終わりに川崎組織委員長から総括があり、会議は無事閉会となりました。

ソフィアンズクラブに場所を移して行われた懇親会では、次回の全国大会のホストとなる石川ソフィア会太田敏明会長からのご挨拶と乾杯の発声の後、地域を超えた交流が続き、恒例となった福岡ソフィア会西村仁宏会長からの「博多手一本」にて中締めとなり盛況のうちに散会となりました。

組織委員会



ソフィアンの広場

各団体の活動詳細はソフィア会のWebサイトにアクセスしていただき、「登録団体（海外、国内、各種、学部学科）→新着情報」と進んでいただいてもご覧になれます。

海外ソフィア会

※各日付は開催日です。



ローマ・ソフィア会

9月7日

イエズス会センター主催の「上智大学聖年 ROMA IGNATIANA 巡礼」ご一行とローマ・ソフィア会のメンバーが、サンタ・マリア・マッジョーレ大聖堂近くのレストランで交流会を行いました。



サンティアゴ・ソフィア会

10月3日

約2年間にわたり、サンティアゴ・ソフィア会を盛り上げてくださった伊藤大使の送別会を開催しました。



台湾ソフィア会

11月28日

台北市内の広東料理レストラン「漢來名人坊 台北世貿店」にて、年次総会兼親睦会を開催しました。



アムステルダム・ソフィア会

11月29日

インドネシアレストランで、食事会を行いました。



ベルギー・ソフィア会

12月7日

チーズフォンデュとラクレットを囲む年忘れソフィア会を開催しました。



ソウル・ソフィア会

12月17日

ソウル市漢南洞のまぐろ料理店にて、忘年会を開催しました。



香港ソフィア会

1月11日

少人数でのレディースナイトとなりましたが、世代に関係なく、ソフィアで繋がる話が色々とはずみました。



ニューヨーク・ソフィア会

1月24日

マンハッタンの中華料理店にて、新年会を開催しました。



デュッセルドルフ・ソフィア会

1月31日

ソフィアン家族に加え新メンバーや留学生合計42名が集まって新年会を開催しました。



UAEソフィア会

2月6日

ドバイから4名、アブダビから3名のソフィアンが参加してF1サーキットが近い会場で、新年会を開催しました。



マレーシア・ソフィア会

2月9日

KL市内の老舗イタリアン・レストラン「CICCIO」にて、定例懇親ディナーを開催しました。



アイルランド・ソフィア会

2月13日

今年第1回目のソフィア会を、ダブリンのトリニティ大学そばにあるイタリアンレストラン「Aperitivo」で開催しました。



シドニー・ソフィア会

2月16日

シドニー市内の和食レストランにて2026年初となるソフィア会を開催しました。



ワシントンDCソフィア会

2月20日

米国でも名高いCosmos ClubのGarden Barで、本年最初のDCソフィア会ハッピーアワーを開催しました。



サンパウロ・ソフィア会

2月21日

上智大学池田真嗣学長をお迎えして、サンパウロ市内のシュラスコ料理店にて新年会を開催しました。

国内ソフィア会



フランクフルト・ソフィア会

2月27日

毎年恒例の早慶上智三校合同新年会が稲門会さん幹事で開催されました。



富山ソフィア会

9月6日

「パレプラン高志会館」にて、懇親会を開催しました。



板橋ソフィア会

10月5日

ハロープラザ大会議室において、第31回 総会・懇親会を開催しました。



とちぎ帯広ソフィア会

11月1日

帯広市内のレストラン「ふじもり」で総会を開催しました。



滋賀ソフィア会

11月1日

近江八幡市の近江牛レストラン「寛閑観」で、懇親会を開催しました。



八王子ソフィア会

11月1日

居酒屋「やじきた道中」で、懇親会を行いました。



足利・佐野・栃木ソフィア会

11月8日

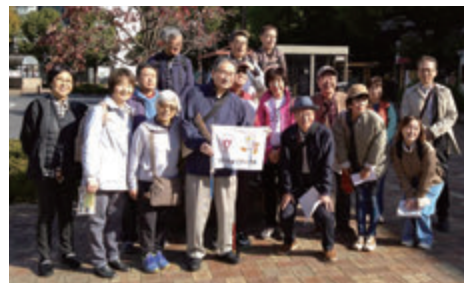
総会・懇親会を開催しました。懇親会では、当会役員の吉澤慎太郎さん(1972経営)の旭日小綬章叙勲をお祝しました。



埼玉西部ソフィア会

11月9日

鳥居正男会長をお招きし、「所沢パークホテル」にて総会を開催しました。



さいたまソフィア会

11月15日

小春日和のなか、与野七福神巡りを行いました。



八戸ソフィア会

11月15日

「八戸プラザホテル」にて、昼食会を開催しました。



三重ソフィア会

11月15日

四日市市の「福祿寿総本店」にて、総会報告会を開催しました。



山口県ソフィア会

11月22日

組織委員会の杉浦真理子副委員長も参加して、ソフィア会を開催しました。



立川ソフィア会

11月22日

立川南口「良銀」にて、第18回立川ソフィア会を開催しました。



日野ソフィア会

11月23日

多摩平交流センターにて、茶話会を開催しました。



函館ソフィア会

11月24日

ソフィア会鳥居正男会長にもご来席いただき、函館国際ホテルにて、懇親会を開催しました。



文京ソフィア会

11月29日

後楽にある洋食店「ニューグローリー」にて、懇親昼食会を開催しました。



よこすかソフィア会

11月29日

メルキュールホテル横須賀の「ビストロ・ブルゴーニュ」にて、懇親会を開催しました。



九州ソフィア会

11月29日

ソフィア会鳥居正男会長、日本二十六聖人記念館館長のレンゾ・デルカ神父様をお招きして、スタジアムシティホテル長崎にて九州ソフィア会長崎大会を開催しました。



広島東部ソフィア会

11月29日

福山ニューキャッスルホテル内のゆうらいけん 又来軒で懇親会を開催しました。



アルプス・ソフィア会

11月30日

松本駅前のホテルにて、「ワインと日本酒を楽しむ会」を開催しました。



四国ソフィア会

11月30日

ネストホテル松山にて、第2回四国ソフィア会を開催しました。



千曲川ソフィア会

12月6日

上智学院矢島基美理事、赤堀雅幸副学長をお招きして、メトロポリタンホテル長野にて総会・懇親会を開催しました。



宮城ソフィア会

12月6日

ANA ホリデイ・イン仙台のレストラン「シェフテーブル」にて、クリスマス会をかねた例会を開催。上智大学横山恭子副学長にもご来席いただきました。



中野ソフィア会

12月20日

「魚民中野北口店」で忘年会を開催しました。



福岡ソフィア会

1月24日

「ごちそうダイニングなつの花」にて、新年会を開催しました。



石川ソフィア会

1月25日

「金沢東急ホテル」で2年ぶりとなる新年会を開催しました。



熊本ソフィア会

1月31日

熊本市の「中華・藤園」で新年会を開催しました。



鎌倉ソフィア会

2月7日

鎌倉小町通「二楽荘」で新春の集いを開催。ウィーン、逗葉、横須賀、小田原、藤沢ソフィア会の方々が参加され、湘南地区ソフィア会の絆を深めることができました。



新潟ソフィア会

2月8日

新潟市の「万代シルバーホテル」にて、新年会を開催しました。



鹿児島ソフィア会

2月10日

鹿児島市の「山形屋ナナテラス」にて、宇都正博さん（鹿児島ソフィア会元事務局長、1973年経経）の「ソフィアーズ顕彰」受賞のお祝いを兼ねた新年会を開催しました。



静岡県ソフィア会

2月28日

静岡市の「中島屋グランドホテル」にて、懇親会を開催しました。



上智大学ワンダーフォーゲル部OB会 10月4日・5日

群馬県みなかみ町の「ロッジ上の原山の家」で恒例のOB会山行を開催しました。



上智大学体育会応援団OBOG会

10月25日

2号館学生食堂にて、「上智大学体育会応援団創団65周年懇親会」を開催しました。



SPECCソフィア会

10月26日

四ツ谷のイタリアンレストランで懇親会を開催しました。



麻布ソフィア会

11月22日

節目の第40回麻布ソフィア会を開催しました。



井上英治先生ゼミOB・OG会

11月9日
21回目となる井上先生のお墓参りを有志で行いました。



アジア・ソフィア会 11月11日

水道橋のタイ料理店「コスモ食堂」にて2025年2月北部タイ大学生日本語スピーチコンテスト優勝者で上智大学留学のため来日したスマイルちゃんの歓迎会を開催しました。



上智大学体育会バレーボール部OBOG会

11月15日
主婦会館プラザエフにて現役学生、OBOG会合同で創部75周年祝賀会を開催しました。



マニラ・ソフィア会、アジア・ソフィア会 11月23日

マニラのフィリピン料理店「Milkyway」にて、マニラ・ソフィア会とアジア・ソフィア会の交流会を開催しました。



明泉寮同窓会 11月24日

いずみ会としてのファイナル懇親会をアルカディア市ヶ谷私学会館で開催しました。



上智大学体育会フライングディスク部FreaksOBOG会

45周年記念パーティーを新橋の航空会館にて開催しました。

11月29日



マスコミ・ソフィア会

12月6日
イグナチオ教会岐部ホール 4F404 室にて、クリスマス映画講演会とクリスマスパーティーを開催しました。



アセットマネジメント・ソフィア会

1月16日
第4回アセットマネジメント・ソフィア会をソフィアーズクラブにて開催しました。



バンコク・ソフィア会、アジア・ソフィア会

2月8日
バンコク市内のタイ料理店「Wanakarm」にて、バンコク・ソフィア会とアジア・ソフィア会の交流会を開催しました。

学部・学科同窓会



NEC宇宙ソフィア会

3月18日

今年初めての会合を NEC 府中事業場内の府中クラブにて開催しました。



史学科同窓会

11月8日

第 18 回「秋の見学会」を実施いたしました。



経済学部同窓会(経鷲会)

11月15日

杉村美紀学長を来賓としてお招きし、1-405 教室にて第 36 回総会を開催しました。



英文学科同窓会

11月30日

クルトウルハイム聖堂において別宮貞徳先生と同窓生の追悼ミサ、ソフィアンズクラブで懇親会を行いました。



法学部同窓会

12月6日

法学部同窓会主催の第 14 回「お江戸散策」を開催しました。



ポルトガル語学科同窓会

3月1日

万世橋区民館にて「ポルトガル料理教室」を開催しました。

2025年度第2回OBOG交流会開催報告

2月15日(日曜日)に今年度第2回のOBOG交流会(キャリアセンター主催・ソフィア会後援)がソフィアンズクラブにおいて実施されました。今回34名の学生が参加しましたが、学年内訳では大変嬉しいことに1年生が10名参加し、3年生とほぼ同数でした。卒業生は総勢6名、丸紅、JAL、マキタ、アクセンチュア、CARTA ZEROに在職する方々と今回は、就職から起業をした卒業生にも参加頂きました。

前回同様に、冒頭に3人の卒業生(JAL、丸紅、企業者)がパネルディスカッションを行い、現在の仕事のやりがいや仕事の目標をどのようにして達成しているかなど、具体的な経験をお話いただき、更に質疑を通して深掘りしていきました。

その後、6人の卒業生別に学生との交流会を30分毎に3回実施し、各グループで学生から卒業生に熱心な質問が飛び交いました。学生からは「実際の生の声を聞くことが出来た」「フランクにお話しが出来、貴重な機会になりました」「今後も是非参加します」など大変好意的な意見を聞くことが出来ました。

交流会終了後にはソフィアンズクラブ会議室にて、参加した卒業生と懇親会を実施しました。卒業生の方からも、「学生さんに喜んでくれた」「自分自身の気づきを得られた」という感想を頂くなど、双方満足度の高いイベントになりました。

学生支援・奨学金委員会



学生の課外活動に支援金を贈呈

3月23日にソフィアンズクラブにおいて、ソフィア会学生課外活動支援金（後期追加支援）贈呈式を行いました。今回支援金を贈呈したのは、文化系4団体、体育会系7団体の合計11団体で、支援金総額は92万円です。授与対象となった団体は、地域活動に積極的な参加を行っていること、学生選手権での優勝や学連のリーグ戦での昇格等、一年間の課外活動を通して上智大学の名誉向上に貢献してきたことが評価されました。

当日は大学側から永野学生センター長、ソフィア会からは鳥居会長など関係者が出席、授与対象団体の代表者に目録を手渡しました。

この支援金制度は大学への貢献を掲げるソフィア会の主要な取り組みのひとつで、2025年度予算として1,100万円を計上、昨年7月18日には体育会系42団体、文化系28団体に贈呈、今回は1年間の活動を評価して11団体を選定し、後期追加分として贈呈いたしました。



学生支援・奨学金委員会

第7回ザビエル杯日本語スピーチコンテスト

日本で学ぶ留学生たちによる日本語スピーチコンテスト「ザビエル杯」が今年度は12月7日に開催されました。今回は50人もの応募があり、12大学からの16人がこの日の本選に出場しました。

スピーチのテーマは「私が日本に来て学んだこと」。日本の文化や習慣に戸惑い、心細い中で気づいた思いやりの大切さなど、留学生たちの新鮮な視点と感受性を通して紹介される様々な発見は、日本で長く暮らしていると意識しないことも多く、感心させられます。

どのスピーチも素晴らしいものばかりでしたが、第3位は「人生に必要なものは勇気」と言い切ったオウショヨさん（東京大、中国）、第2位は手話を交えながら「日本人でも耳が聞こえない人や日本語の話せない人など、少数派の人たちに医療を届けたい」と夢を語ったりルオチェン・フェリスさん（順天堂大、中国）、そして第1位は「母国モンゴルでは、季節の変化は自然の厳しさに備えるための印に過ぎなかった。日本では季節ごとにその瞬間を大切に使う」という洞察の光った

ムンフェルデネ・ミシェールさん（上智大、モンゴル）に決まりました。

他に「余白や休息の大切さを日本で学んだ」と語ったチェ・ジュンヨンさん（立教大、韓国）には審査員特別賞、「生きづらさを感じている子どもたちの居場所を確保する動きが日本にはある。自分もそういう子たちと向き合いたい」というオウ・ガキさん（上智大、中国）、「誰かに頼るのは弱いことではないと知った」というファットーリ・ガイヤさん（聖心女子大、イタリア）の2名には上智大学賞が贈られました。ライ・ユーインさん（上智大、台湾）、チン・カギンさん（青山学院大、中国）、イワノフ・ウラジスラフさん（東京外国語大、ロシア）には敢闘賞が贈られました。



国際委員会

第10回 ソフィアン国家公務員と話そうー 国家総合職への挑戦とやりがいー

2月1日、ソフィアンズクラブにて、第10回「ソフィアン国家公務員と話そう」を開催しました。本企画は本学の特別招聘教授であった藤崎一郎元駐米大使の発案によるもので、今回は10回目を迎えました。

当日は、鳥居正男会長の開会の挨拶に続き、安野正士国際関係研究所所長の主催者挨拶、そして藤崎氏による基調講演が行われました。その後のパネルディスカッションでは、「国家総合職に求められること、試験対策と官庁訪問に向けた準備」をテーマに、現役で活躍される卒業生の皆さんから、実体験に基づく具体的なお話が紹介されました。

登壇者には、山本文土（外務省北米局参事官 1995年卒）、池田誠也（厚生労働省 健康・生活衛生局 食品監視安全課 係長 2019年卒）、加藤はるか（財務省 国際局調査課 事務官 2022年卒）をお迎えし、それぞれの立場から国家公務員

としてのやりがい、日々の業務、受験期の準備などについてお話しいただきました。また、特別ゲストとして重松 翔平氏（防衛省 大臣官房秘書課 防衛部員）にもご参加いただいています。

後半は、参加者が少人数のグループに分かれ、登壇者一人ひとりに直接質問できる時間を設けました。さらに、意見交換交流会では、登壇者・参加者同士が自由に交流し、和やかな雰囲気の中で理解を深める機会となりました。



学生支援・奨学金委員会

第34回コムソフィア賞授賞式&記念講演会

昨年11月28日(金)に第34回コムソフィア賞の授賞式と記念講演会を2号館17階の国際会議場で開催しました。受賞者はジャーナリストの大塚敦子さん(1983年文英)です。

授賞式は、牧嶋博子ソフィア会副会長のご挨拶、杉村美紀上智大学長からご祝辞をいただき、続いて大越武コムソフィア賞選考委員長から選考経過の報告がありました。

今回の受賞理由は大塚さんが一貫して追求されてきた「人と動物の絆」、特にご自身の米国での経験をもとに日本で初めて刑務所で受刑者による盲導犬育成プログラム事業を導入・誕生させた功績にあります。この事業が受刑者の社会復帰と再犯の防止に非常に役立っていることが、上智の精神である「弱者のための社会貢献」に最もふさわしく、素晴らしいと評価されました。

大塚さんには賞状と副賞として、本学卒業生でもある元内閣総理大臣の細川護熙さん制作の「南蛮手丸皿」が贈られました。

受賞の挨拶で大塚さんは「自分がやりがいを感じてやってきたことに対して認めていただいたことは思いがけない喜びで、大きな励ましをいただきました。“For Others, With Others”という上智大学での教育は、私の行動の根底にずっとあり続けたのだと、今改めて振り返って思います」と述べられました。



受賞された大塚敦子さん(右から2人目)

続く受賞記念講演「動物とともに生き直す」では、人と動物の絆をテーマにした理由や刑務所での動物介在活動に関わるようになった経緯、現在感じていることについてお話しされました。

その後2号館教職員食堂に場を移して開催された懇親会は、アガスティン サリ上智学院理事長の乾杯に始まり、大塚さんへのご挨拶やお祝いの列が途切れないまま、和やかで楽しい時間となりました。

訃報(2025年秋~2026年春)

※敬称略

2025年11月3日	榎本 久彦	上智大学名誉教授(元外国語学部ドイツ語学科)
11月7日	野村 卓也	上智大学名誉教授(元理工学部電気電子工学科)
2026年1月2日	石井 紀子	上智大学名誉教授(元外国語学部英語学科)

ソフィア会会員の証——ソフィアズカード

ソフィア会では三菱UFJニコス株式会社と提携して「ソフィアズカード」を発行しています。加入対象は、ソフィア会会員とご家族、準会員(就職内定者)、上智大学教職員。このカードを利用すると、利用代金の一部がカード会社からソフィア会に還元され、学生支援のために活用されます。

個人向けカードと併せて、法人や個人事業主を対象とした「三菱UFJカード ビジネス」もご用意しています。大学と現役学生支援のため、ぜひソフィアズカード、ビジネスカードにご加入ください。

Webサイトから入会が可能です。右記の2次元コードよりお申込みください。



ソフィアズカード
(一般)

年会費1,375円(税込)



三菱UFJカード
ゴールド ビジネス

年会費11,000円(税込)
(初年度無料)





ソフィア会維持会費（運営協力費）について

ソフィア会は、最終年次の学費納入の際に一括して納める「ソフィア会終身会費」とは別に、卒業後に任意で納めて頂く「ソフィア会維持会費（運営協力費）」により運営されております。税制上の優遇措置はありませんが、ソフィア会の各活動に対して迅速かつ機動的に充当させていただきます。学部・学科同窓会、クラス、クラブ、サークルなど、団体や多くの皆さまからの納入も受け付けております。

●「ソフィア会維持会費（運営協力費）」の単位

原則は1口3,000円となっておりますが、たとえ少額でも大歓迎です。

●用途

- ・会員相互の親睦活動
ASF・ASC・講演会等のイベント、会報誌の発行、ソフィアズクラブの運営など
- ・母校への貢献活動
ソフィア会奨学金の給付、学生の課外活動支援、母校の教育研究活動への支援等

●納入方法

1. 銀行振込

- (1) 三菱UFJ銀行 / 四谷支店 (店番 051) 普通 0410321 口座名義: ジョウチダイガクソフィアカイ
 - (2) 三井住友銀行 / 麹町支店 (店番 218) 普通 5139304 口座名義: ジョウチダイガクソフィアカイ
 - (3) ゆうちょ銀行 / 〇一九 (ゼロイチキュウ) 店 (店番 019) 当座 0336818 口座名義: ジョウチダイガクソフィアカイジカイヒ
- 「卒業年 (西暦)」と「卒業学部名の漢字一文字」をカタカナで、お名前 (カタカナ) の前にご記入ください。
ご記入例: 2001年経済学部で卒業の紀尾井一郎さん → 2001ケイ・キオイイチロウ

2. 郵便振込

ソフィア会事務局までご連絡ください。郵便局専用の「払込取扱票」を、お送りいたします。

3. 自動引落し (年払い制)

ソフィア会事務局までご連絡ください。「預金口座振替依頼書・自動払込利用申込書」をお送りします。
毎年12月6日にお届出の金融機関口座から指定金額が自動引落としされます。金額は、3,000円、5,000円、10,000円のいずれかをご指定ください。

お問い合わせ

上智大学ソフィア会事務局

TEL 03-3238-3041 E-mail: info@sophiakai.gr.jp

会員番号がわかりの方は通信欄にご記入ください。卒業生以外の方は「□その他」にチェックを入れてください。

02	東京	払込取扱票				通常払込料金加入者負担					
口座記号番号					金額	千 百 十 万 千 百 十 円					
0	0	1	7	0	1	3	3	6	8	1	8
加入者名					料金	備考					
上智大学ソフィア会維持会費											
フリガナ氏名			フリガナ旧姓	卒年(西暦)	学部		学科				
住所			〒		電話番号		()				
電子メールアドレス											
通信欄											
<input type="checkbox"/> その他											
<input type="checkbox"/> 匿名希望 (レを付してください)			会員番号								
裏面の注意事項をお読みください。(ゆうちょ銀行) (承認番号 東第49663号)											
これより下部には何も記入しないでください。											

各票の※印欄はご依頼人において記載してください。

切り取らないでください。

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	0	0	1	7	0	1	通常払込料金加入者負担
加入者名	上智大学ソフィア会維持会費						
金額	千 百 十 万 千 百 十 円						
ご依頼人	おなまえ						
料金	日 附 印						
備考							

記載事項を訂正した場合は、その箇所を訂正印を押してください。

この受領証は、大切に保管してください。

上智地球市民講座 2026年度受講生募集について

多くの卒業生に受講いただいている公開講座『上智地球市民講座』2026年度春学期の受講生を引き続き募集しています。
(本学卒業生は割引有)

2025年度は、中高生から社会人まで幅広い世代の方々、延べ1,000人以上にご受講いただき、受講満足度96%という大変高い評価を頂戴しました。

2026年度秋学期については7月初旬(予定)に受講生を募集いたします。

本講座の詳細の確認、お申込みは、下記のWebサイトにアクセスしてください。

<https://sgcp.sophia.ac.jp/>



卒業生限定 鈴本演芸場での入場料金割引のご案内

上野広小路にある鈴本演芸場(寄席)にて、本学卒業生限定の割引制度が導入されました。通常興行に限り、学生料金にて入場可能ですので、ぜひこの機会に足をお運びください!ご利用の際は、チケット売り場にて、下記専用チケットをご提示ください。



上智大学卒業生限定
鈴本演芸場
入場料金割引チケット
有効期限: 2027年4月末日まで
・通常興行に限り、学生料金で入場可
・本チケットの所有者本人のみ対象

対象: 本学卒業生で、左記専用チケット所有者のみ。同伴への適用不可。

料金: 2,500円(通常一般料金3,500円)

※2026年2月時点の価格です。

有効期限: 2027年4月末日まで(期限内は何度でもご利用いただけます)

その他: 本割引は通常興行限定で、特別興行は対象外です。特別興行及び詳細については、下記HPをご確認ください。

<http://www.rakugo.or.jp/>

(ご注意)

- ・この用紙は、機械で処理しますので、金額を記入する際は、枠内にはっきりと記入してください。また、本票を汚したり、折り曲げたりしないでください。
- ・この用紙は、ゆうちょ銀行又は郵便局の払込機能付きATMでもご利用いただけます。
- ・この払込書を、ゆうちょ銀行又は郵便局の渉外員にお預けになるときは、引換えに預り証を必ずお受け取りください。
- ・ご依頼人様からご提出いただきました払込書に記載されたおところ、おなまえ等は、加入者様に通知されます。
- ・この受領証は、払込みの証拠となるものですから大切に保管してください。



この場所には、何も記載しないでください。